

業種別労働災害発生状況

(令和8年4月末現在・速報値)

留萌労働基準監督署

区分 業種別	令和8年			令和7年(昨年同時期)			対前年		業種割合 (%)	令和7年(確定値)		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計		21	21		11	11	10	90.9	100.0		47	47
製造業		5	5		1	1	4	400.0	23.8		12	10
食料品		4	4		1	1	3	300.0	19.0		10	10
木材木製品												
窯業・土石												
金属・機械		1	1				1		4.8			
その他											2	2
建設業		2	2		4	4	-2	-50.0	9.5		10	10
土木工事業		1	1		2	2	-1	-50.0	4.8		6	6
建築工事業					1	1	-1				3	3
その他の建設業		1	1		1	1			4.8		1	1
運輸交通業		4	4		2	2	2	100.0	19.0		4	4
貨物取扱業												
農林業		2	2				2		9.5		1	1
畜産・水産業		2	2				2		9.5		5	5
商業		1	1		1	1			4.8		7	7
保健・衛生業		2	2		2	2			9.5		4	4
医療保健業												
社会福祉施設		2	2		2	2			9.5		4	4
接客娯楽業											1	1
清掃・と畜業		1	1				1		4.8			
上記以外の事業		2	2		1	1	1	100.0	9.5		3	3

※ 本統計は、労働者死傷病報告書（休業4日以上）により集計したものです。

お知らせ

- ・令和8年4月末時点での業種別労働災害発生状況の速報値です。
- ・令和8年4月受付分の労働者死傷病報告において、事故の型別で多い順に「転倒」3件、「墜落・転落」2件を計上しました。業種別では、最も多いのが「運輸交通業」で、3件発生しています。転倒災害防止のため、通路の整理や段差などのつまづきやすい箇所に危険の表示(危険の見える化)、従業員の身体機能維持・向上などの対策を講じましょう。
- ・5月から「STOP! 熱中症クールワークキャンペーン」のキャンペーン期間が始まります。熱にならすために作業時間を調整するなど暑熱順化への対応や水分・塩分の摂取などに取り組み、熱中症予防対策を推進しましょう。
- ・現在、「建設工事着工期労働災害防止運動」を展開中です。5月25日から31日までの期間は「建設安全週間」であるため、現場管理における教育の徹底、リスクアセスメント、KYT等の安全活動の取組み、安全パトロールの実施等自主的な災害防止活動に一層取り組むようお願いします。